

製品案内 新型風力選別装置 Zセレクター

新型Zセレクターを開発中



リョーシン破碎機の納入・メンテナンス機が80台を突破しました



弊社は発足以来、様々な産業廃棄物処理現場へその廃棄物処理に最適な破碎機をご提供してまいりました。その結果、破碎機の納入・メンテナンス機の台数が80台を突破しました。弊社では、その全ての装置が生涯現役で貢献できて、且つ休止時間が最小となるように、破碎刃の再生をはじめとした全てのメンテナンスを自社で責任をもって実施させて頂いております。



継続可能な高度循環型社会を創造する
株式会社リョーシン

mail general@ryohshin.co.jp URL http://www.ryohshin.co.jp/

※本紙は環境に優しい再生コート紙を使用しています。本紙の送付をご希望の方は送付先住所氏名を明記して上記にfaxまたはmailをしてください。

Environment SOLUTION
環境ソリューション情報通信

VOL.19
2015.12

株式会社リョーシン

CONTENTS

Special Interview

■顧客のニーズに応え、
大量の飲料容器を安定処理
株式会社カンボ

リョーシンインフォメーション

製品案内 新型風力選別装置
Zセレクター

リョーシン破碎機の納入・メンテナンス機が
80台を突破しました



飲料系容器廃棄物自動選別施設本格運転開始

顧客のニーズに応え、大量の飲料容器を安定処理

京都市伏見区 株式会社 カンボ

これまで人手に頼っていた缶、ビン、ペットボトルといった飲料系容器の選別をエアーベン送装置を駆使することで自動化を実現された京都市伏見区の株式会社カンボ様を紹介します。



缶、ビン、ペットボトルの自動選別を本格稼働

株式会社カンボ様は、1968年4月に操業を開始され、産業廃棄物の適正処理と高度な廃棄物処理技術を通じて、環境負荷の低減と美しい地球環境の調和に貢献されてきました。

破碎・選別・圧縮装置では、搬入されたあらゆる廃棄物を適切な前処理後、可燃物および再資源化の材料となる廃棄物を選別して、資源としてリサイクルしています。残りの残渣は大型ベーラーにてプレスし、処分場へと効率よく運搬処理されます。



▲プラント全体

業界においていち早く固体燃料化へのリサイクルの取り組みに取り掛かり、現在では、廃プラスチック類、木くず、紙くずなどを処理してRPFを製造されています。

そして、人手による選別を主体としていた飲料系容器廃棄物リサイクル施設ではお取引先様の要望や従業員の労働環境を配慮して、缶、ビン、ペットボトルの自動選別化を実現して、本格稼働に入られました。

今回、自動選別装置の設置に踏み込まれたのは、お取引先様からの「大量の飲料容器を安定的に処理したい」という要望に応えるためであり、また、手選別による煩雑な重労働から作業員を開放するためには自動選別化の実現が不可欠でした。

当社提携先である英国インパクト社の技術による風力選別装置、エアーベン送装置を駆使することに加えカンボ様の長年にわたる施設応用力により、これまで困難であった破袋後の袋処理、PETの自動選別などを自動化することに成功しました。

(日量(8時間)最大処理能力325m³)



▲フィルムバッグによるフィルム回収



▲ロータリーセパレーター

PETを風力により自動選別

飲料容器のペットボトルの比率が近年ますます増え、その選別の自動化が必要不可欠となりました。破損したガラスカレットや飲み残しのボトル・缶、紙容器などを効率よく風力選別することに成功しました。



▲風力による自動選別

フィルムバッグによるフィルム回収

容器袋は意外と嵩張るものであり、その扱いには苦慮していました。フィルムバッグとスクリューコンパクターは袋が回収されるそれぞれの場所から、ロータリーセパレーターを介してスクリューコンパクターによって自動回収され、コンパクトに梱包されます。



▲スクリューコンパクターによる自動梱包